



令和3年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年8月11日

上場会社名 株式会社 テーオーシー
コード番号 8841 URL <http://www.toc.co.jp/toc/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事務管理部門担当
四半期報告書提出予定日 令和2年8月13日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3494-2111

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第1四半期の連結業績(令和2年4月1日～令和2年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第1四半期	3,473	25.5	1,138	36.2	1,283	33.2	867	34.4
2年3月期第1四半期	4,660	3.8	1,785	11.4	1,920	11.8	1,322	11.3

(注) 包括利益 3年3月期第1四半期 1,046百万円 (49.6%) 2年3月期第1四半期 699百万円 (38.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第1四半期	9.07	
2年3月期第1四半期	13.65	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年3月期第1四半期	107,603	89,964	83.0	932.44
2年3月期	110,780	89,395	80.0	925.83

(参考) 自己資本 3年3月期第1四半期 89,260百万円 2年3月期 88,628百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期		5.00		5.00	10.00
3年3月期					
3年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和3年3月期の連結業績予想(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	14.6	2,400	29.1	2,600	27.0	1,800	25.9	18.80
通期	17,600	4.2	6,050	2.9	6,350	2.2	4,300	3.9	44.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年3月期1Q	103,879,352 株	2年3月期	103,879,352 株
期末自己株式数	3年3月期1Q	8,150,673 株	2年3月期	8,150,673 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年3月期1Q	95,728,679 株	2年3月期1Q	96,919,831 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) その他	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(令和2年4月1日～令和2年6月30日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、企業の在宅勤務の普及を受け、オフィス需要に変化が現れてきており、入居率、賃料水準ともに先行き弱含みの傾向が懸念されます。

また、商業ビルにおきましては、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言により商業施設の閉館を余儀なくされ、未だ収束の見通しが見えないなど、依然予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,473百万円(前年同四半期比25.5%減)、営業利益は1,138百万円(前年同四半期比36.2%減)、経常利益は1,283百万円(前年同四半期比33.2%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は867百万円(前年同四半期比34.4%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、ビルの特性に応じたテナント獲得の強化に取り組み収益の拡大に努めました。新型コロナウイルス感染拡大による催事施設のキャンセル、商業施設の閉館もあり、当事業での売上高は3,203百万円(前年同四半期比13.1%減)となり、営業利益は1,426百万円(前年同四半期比16.9%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により大口顧客先からの受注が大幅に減少し、売上高は102百万円(前年同四半期比77.3%減)となり、営業損失は146百万円(前年同四半期は29百万円の営業利益)となりました。

その他におきましては、製菓事業で増収になったものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業では、2か月弱に及ぶ施設の休業等もあり、その他での売上高は167百万円(前年同四半期比68.1%減)となり、営業損失は146百万円(前年同四半期は33百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、次のとおりであります。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,176百万円減少し107,603百万円となりました。主な減少は、現金及び預金が3,137百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,745百万円減少し17,638百万円となりました。主な減少は、未払法人税等が2,869百万円及び未払金が536百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ568百万円増加し89,964百万円となりました。主な増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益867百万円及びその他有価証券評価差額金243百万円であり、主な減少は剰余金の配当478百万円であります。

自己資本比率は、前連結会計年度末の80.0%から当第1四半期連結会計期間末は83.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症による国内景気や個人消費への影響は、依然として不透明な状況が続いておりますが、当社グループの主力事業であります不動産賃貸業では、入居率及び賃料水準についてはほぼ予定通りに推移しております。そのため、当社グループにおける業績予想につきましては、令和2年5月12日発表の予想数値の変更はありません。

(4) その他

これまで当社決算短信等においてお知らせして参りましたが、TOCビル(東京都品川区西五反田7丁目22番所在。なお、TOCフロントビルも対象に含まれます。)の建替えを行うことにつきまして、同所での開発事業計画を引き続き検討しております。

現在、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新とを図るため高度利用地区等の都市計画法の手法を活用すべく、行政機関を含めた関係各所との間で、事業計画に関する協議を進めております。建物規模、施工スケジュール等につきましては、現段階では決定されておられません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,453	29,316
受取手形及び営業未収入金	467	480
商品及び製品	17	22
仕掛品	23	24
原材料及び貯蔵品	160	162
その他	216	248
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	33,337	30,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,696	25,291
機械装置及び運搬具(純額)	553	531
土地	28,922	28,922
建設仮勘定	355	355
その他(純額)	123	113
有形固定資産合計	55,651	55,214
無形固定資産		
借地権	7,076	7,076
施設利用権	17	17
その他	49	45
無形固定資産合計	7,143	7,139
投資その他の資産		
投資有価証券	13,665	14,023
保険積立金	638	643
繰延税金資産	13	9
その他	329	322
投資その他の資産合計	14,647	14,997
固定資産合計	77,442	77,352
資産合計	110,780	107,603

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和2年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	27	36
短期借入金	1,499	1,259
1年内返済予定の長期借入金	651	630
未払金	927	390
未払消費税等	245	194
未払法人税等	3,021	152
前受金	947	1,012
賞与引当金	89	26
環境対策引当金	482	—
その他	925	991
流動負債合計	8,819	4,694
固定負債		
長期借入金	1,769	1,715
長期預り保証金	8,871	8,958
退職給付に係る負債	449	434
資産除去債務	165	165
繰延税金負債	964	1,406
その他	345	264
固定負債合計	12,565	12,944
負債合計	21,384	17,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	9,326	9,326
利益剰余金	70,138	70,527
自己株式	△6,423	△6,423
株主資本合計	84,809	85,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,818	4,062
その他の包括利益累計額合計	3,818	4,062
非支配株主持分	767	703
純資産合計	89,395	89,964
負債純資産合計	110,780	107,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
売上高	4,660	3,473
売上原価	2,415	1,937
売上総利益	2,245	1,536
販売費及び一般管理費	460	397
営業利益	1,785	1,138
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	116	130
持分法による投資利益	18	10
その他	18	17
営業外収益合計	153	158
営業外費用		
支払利息	12	7
固定資産除却損	2	3
その他	3	2
営業外費用合計	17	13
経常利益	1,920	1,283
税金等調整前四半期純利益	1,920	1,283
法人税、住民税及び事業税	537	144
法人税等調整額	48	335
法人税等合計	585	480
四半期純利益	1,334	803
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12	△64
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,322	867

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年6月30日)
四半期純利益	1,334	803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△635	243
その他の包括利益合計	△635	243
四半期包括利益	699	1,046
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	687	1,111
非支配株主に係る四半期包括利益	12	△64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成31年4月1日 至 令和元年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプライ 及びブランド リー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,684	452	4,137	523	4,660	—	4,660
セグメント間の内部 売上高又は振替高	158	11	169	17	187	△187	—
計	3,843	463	4,306	541	4,848	△187	4,660
セグメント利益	1,717	29	1,747	33	1,781	3	1,785

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額3百万円には、セグメント間取引消去3百万円、減価償却の調整額0百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産事業	リネンサプライ 及びブランド リー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,203	102	3,306	167	3,473	—	3,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	125	3	129	10	139	△139	—
計	3,329	105	3,435	177	3,613	△139	3,473
セグメント利益又は 損失(△)	1,426	△146	1,280	△146	1,134	4	1,138

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製菓事業、スポーツクラブ事業及び温浴施設事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額4百万円には、セグメント間取引消去4百万円、減価償却の調整額0百万円が含まれております。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。